



発行者 等々力地区身近なまちづくり推進協議会 広報部会
事務局 等々力まちづくりセンター TEL. 03-3702-2143 FAX. 03-3702-1165

2024 元旦



あけまして おめでとうございます

「玉の清流」編集委員一同

令和六年

甲辰の年



表題にはあけておめでとうと書かれています。素直に祝賀の気持ちになれないのは私だけでしょうか。世界に目を向ければ、ロシアのウクライナへの侵攻はまる2年が経ち、昨年勃発したハマス(パレスチナ)とイスラエルの紛争が今も続き、どちらも根深い問題を抱えていて終息の兆しがありません。これ以外にも多くの地域で様々な紛争が起っています。ようやくコロナパンデミックも終息したようですが、世界経済はグローバル化され、ものすごいスピードで世の中は変化して、先行きどうなっていくのか分かりません。また、環境に目を向けると世界中で地球温暖化による異常気象が続き、様々な災害が発生して待つたなしの状況です。

国内も少子高齢化で、政治不信、経済の停滞、少子高齢化など不安だらけの状況です。一体この先平穏な時代は訪れるのでしょうか。私たちにできる事はないのでしょうか。例えば2030年に期限を迎えるSDGsを積極的に推進するとか、政治に関心を代弁してくれる議員を送り込むとか。でもなかには不可能とか無意味と否定し諦めてしまおう方もいるでしょう。諦めたらダメなんです。昨年のスポーツ界では、若い世代を中心に様々な偉業が達成されました。大谷翔平選手を筆頭に多くのアスリートが活躍しました。また今年パリオリンピック・パラリンピックもあり、きつと多くの感動と元気を私たちに与えてくれるでしょう。

おやじの会

玉堤小学校おやじの会

会長 上原 高広

玉堤小学校には、おやじの会があります。どんな活動をしているのか気になりますよね? スローガンの「子どもたちの笑顔のために」限られた時間の中で活動を行っています。



玉堤小学校おやじの会
玉堤小学校運動会のお手伝いで日焼けしたおやじたち

紹介! ④

春に行われる運動会。警備や片づけ、子どもたちが転んでケガをした際には手を繋ぎながら保健室まで一緒に歩きました。ケガは痛いけど運動は楽しいよ。夏の終わりに行われる多摩川をいかだで下るレース。アドベンチャーイン多摩川。では玉堤小の5年生が参加しています。おやじの会は実行委員として当日の運営に参加、学校のプールで練習のサポートもしました。子どもと一緒にレースに出場したおやじもいます。秋の匂いを感じながら行われる「玉堤フェスタ」では、音楽と風船で幻想的な空間を作る「ひかるおやじ」と変わりダネの「ヨーヨー釣り」で、玉堤フェスタを盛り上げました。



裏方的活動として、一昨年の

彼らに共通しているのは決して諦めない心です。やり続ける覚悟なんですね。一人でも多くの人がこの諦めない気持ちで何事にも挑戦していくならば、この世の中は変わっていくと信じます。日本の復活を祈って。

11月5日 玉川地域ポンプ操法研修会を開催しました

会場 多摩川河川敷(第三京浜下流)

玉川地域では、玉川地域区民防災会議を結成し、「自らのまちは自ら守る」を合言葉に、地域の防災活動を推進しています。この会議の委員は、地域防災活動の中核を担っている町会・自治会等から選ばれています。ここで、先日開催した「玉川地域ポンプ操法研修会」をご紹介します。今回で16回目の開催です。消火器よりも消火能力が高い初期消火の道具であるD級ポンプやスタンドパイプの操法訓練です。当日は天気にも恵まれ、参加者は200名ほどでした。等々力地区でも町会・自治会から7つの防災組織が参加しました。皆さん玉川消防署や玉川消防団からの指導のもとに、真剣に、そして楽しみながら取り組んでいました。この

第24回 玉川福祉フェスティバルを開催しました

11月18日(土)、玉川総合支所コミュニティ広場にて開催されました。玉川地域で日頃活動している福祉団体、福祉施設が集合し、展示や販売、体験等の催しを通じて、高齢者や障害者、子どもを対象とする取り組みへの理解促進に向けたPRを行いました。



冬から月に一度、通学路のごみ拾い「53PICKUP」を始めました。綺麗な街と思っていましたが見えない場所にもごみが沢山あると驚きました。子どもたちが毎日歩く通学路から一つでもごみがなくなりますように。

コロナ禍で止まっていた地域の活動、盆踊りや子ども神輿のお手伝いも令和5年から再開しました。ちょっと照れながら踊る盆踊り、圧倒されながらも神輿を一生懸命担ぐ必死な顔の子どもたちのお手伝いを全力でサポートしました。ヘトヘトなおやじたちのくしゃくしゃな笑顔がとても印象的でした。おやじの皆さまお疲れ様です。

学校や地域の皆さま、そしてこの街を育てていく子どもたちとの繋がりを大切にしながら「玉堤小おやじの会」は引き続き活動していきたいと思っています。あらためて「子どもたちの笑顔のために」



等々力の歴史を語り継ぐ会の写真紹介

今昔シリーズ(尾山台の商店街)

昭和36年頃の尾山台商店街です。当時は路線バスも通る商店街でした。その後、何度かの改修を経て現在のハッピーロード尾山台へと発展してきています。現在の尾山台地区会館の辺りから尾山台方向の風景です。



昭和36年の尾山台商店街

高橋勝義さん(等々力8)

令和5年10月24日、85歳でご逝去されました。

高橋勝義さんは、等々力三和会会長、等々力農振会会長、等々力渓谷保存会会長ほか多くの役職を務められました。

これまでのご尽力に感謝申し上げます。心よりご冥福をお祈りいたします。

これからの行事

- ◆古着・古布の回収 等々力地区町会連合会 2月18日(日) 尾山台中学校・等々力小学校
- ◆さき草栽培講習会 身近まち緑化部会 2月20日(火) 玉川せせらぎホール集会室
- ◆普通救命講習会 身近まち生活環境部会 3月2日(土) 玉川せせらぎホール集会室
- ◆歩こう会 身近まち健康づくり部会 4月6日(土) コース未定

編集後記

4年ぶりに地域のお祭りや花火大会が開催され、賑わいのある生活が戻ってきた。また、尾山台フェスティバルも去年に続いて開催され、黒い半袖を着たおやじの会のメンバー達が売店を出して、多くのお客さん、とりわけ地域の小・中学校を卒業した同窓生との楽しい話を耳にすると、顔見知りや地域のネットワークとなっている事がよくわかる。いつもは目立たないおやじ達のハレの日の活躍は、フェスタを一層盛り立ててくれている。おやじの会だけでなく、地域の中で活動しているグループが、互いに繋がることができれば、いざとなった時に大きな力を発揮してくれるだろう。玉の清流は、これからも地域グループを紹介して、地域の方に活動をアピールしていきたい。 高橋 裕一